

| 第 1 1 回 南相馬市復興整備協議会特別会議 議事録 | | |
|-----------------------------|---|--|
| 日 時 | 平成 27 年 6 月 1 日 (月) 13 : 55 ~ 14 : 20 | |
| 場 所 | 福島県本庁舎 5 階 正庁 | |
| 復興整備事業 | 戸建住宅団地整備事業 (新規 1 地区) 風力発電所整備事業 (新規 1 地区) | |
| 出席者 (敬称略) | 南相馬市 | 復興企画部次長 植松 宏行 建築住宅課長 西 章仁 新エネルギー推進課長 志賀 俊一 |
| | 復興庁 | 福島復興局 参事官 佐藤 信 |
| | 農林水産省 | 東北農政局農村計画部 農村振興指導官 伊藤 崇 |
| | 福島県 | 企画調整部土地・水調整課長 小池 喜司雄 〃 地域政策課長 永田 嗣昭 農林水産部農業担い手課長 大竹 浩二 土木部参事 関根 康孝 〃 都市計画課長 寺木 正宏 〃 まちづくり推進課主幹 諏江 勇 |

○協議内容

1、開会 (南相馬市復興企画部企画課復興推進係 花岡)

- ・出席者紹介
- ・会議の公開・非公開についての報告：公開として報告
- ・傍聴人への注意事項

2、議事

南相馬市復興整備協議会規約第 7 条により、南相馬市長代理人の植松復興企画部次長が議長となる。

(議長：南相馬市復興企画部次長 植松)

議事に入る前に南相馬市の現状と課題について南相馬市より説明します。

(説明者：南相馬市復興企画部企画課復興推進係 花岡)

それでは、南相馬市の現状と課題について説明いたします。

【現状と課題について説明】

(議長：南相馬市復興企画部次長 植松)

ただいま、南相馬市から説明のあった現状と課題について、ご質問はございませんか。

(出席者一同)

意見、質問無し

(議長：南相馬市復興企画部次長 植松)

それでは議事に入ります。

前回、復興整備協議会会議を平成 27 年 3 月 27 日に開催し、南相馬市復興整備計画の変更についてお諮りしたところだが、本日はその計画の更なる変更についてお諮りします。

変更点は 2 点でございます。

1 点目は、復興戸建住宅団地造成事業の実施にあたり、2 ha を超える農地転用が必要となることから、これを記載した土地利用方針の変更について、お諮りします。

2 点目は、新たに復興整備事業として計画に万葉の里風力発電所整備事業を追加したいと考えております。この事業は、復興特区法の規定では、協議対象となっておりませんが、いずれの事業も南相馬市の復旧・復興に必要不可欠な事業であることからお諮りします。

それでは南相馬市から復興整備計画（案）について説明願います。

(説明者：南相馬市建設部 建築住宅課長 西)

南相馬市復興整備計画（案）についてご説明申し上げます。

【様式第 2、構想図、事業総括図、様式第 8 により説明】

(説明者：南相馬市復興企画部 新エネルギー推進課長 志賀)

続いて、万葉の里風力発電所整備事業についてご説明申し上げます。

【様式第 2 により説明】

(議長：南相馬市復興企画部次長 植松)

ただいま、南相馬市から説明のあった計画について、ご意見・ご質問はございませんか。

(出席者一同)

意見、質問無し

(議長：南相馬市復興企画部次長 植松)

特に意見がないようですので、2 ha を超える農地転用については農林水産大臣の同意を得ることとなっておりますが、東北農政局の伊藤様、本計画の土地利用方針について同意することにご異議はございませんか。

(出席者：東北農政局農村計画部農村振興指導官 伊藤)

ただいまご説明のありました、土地利用方針については異存ありません。

なお、説明の住宅用地の整備につきましては、避難されている方々を対象として、都市計画区域に近接した地域での農地転用を含む整備を復興整備計画に位置づけて行うものと理解しております。

このような事案を復興整備計画に基づいて計画しようとする場合、今後、可能であれば、将来の土地利用を見据えた、都市計画区域の変更等の事務手続きの活用を検討をお願いします。

(議長：南相馬市復興企画部次長 植松)

頂戴したご意見につきましては、今後十分に配慮して参ります。

2ha を超える農地転用を記載した土地利用方針につきましては、農林水産大臣の同意をいただいたものといたします。ありがとうございました。

以上で、議事を終了いたします。

3、閉会（南相馬市復興企画部企画課復興推進係 花岡）

○協議結果

・復興戸建住宅団地整備事業（1地区）について、東日本大震災復興特別区域法第49条第1項に基づく農林水産大臣の同意を得た。